

奈良県の労働市場の動き（令和6年11月分）

- ・有効求人倍率（季節調整値）は1.17倍で前月と同水準でした。
- ・全国は1.25倍で、奈良県は0.08ポイント下回りました。
- ・近畿ブロックは1.15倍で、奈良県は0.02ポイントと上回りました。
- ・有効求人数（季節調整値）は21,249人で、前月より0.2%の減少となり2ヶ月ぶりの減少となりました。
- ・有効求職者数（季節調整値）は18,212人で、前月より0.5%の増加となり3ヶ月ぶりの増加となりました。
- ・新規求人倍率（季節調整値）は2.05倍で前月を0.03ポイント上回りました。
- ・新規求人数（季節調整値）は7,630人で、前月より0.9%の減少となりました。

＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞

- ・就業地別有効求人倍率は1.35倍となり、前月と同水準でした。
- ・就業地別新規求人倍率は2.33倍となり、前月を0.01ポイント下回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」「卸売業、小売業」「医療、福祉」を除く各業種で増加しました。

建設業（前年同月比28.6%減）、
 製造業（同6.8%増）、
 運輸業、郵便業（同10.4%増）、
 卸売業、小売業（同5.9%減）、
 宿泊業、飲食サービス業（同49.9%増）、
 医療、福祉（同4.7%減）、
 サービス業（他に分類されないもの）（同17.0%増）

- ・新規求人数（原数値）7,606人のうちパート求人は3,334人でした。パート求人の比率は43.8%でした。

- ・新規求職者数（季節調整値）は、3,728人で前月より2.0%の減少となりました。

- ・雇用保険受給資格決定件数は934件でした。

前年同月比で5.0%の減少となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

- ・雇用保険受給者実人員は4,073人でした。

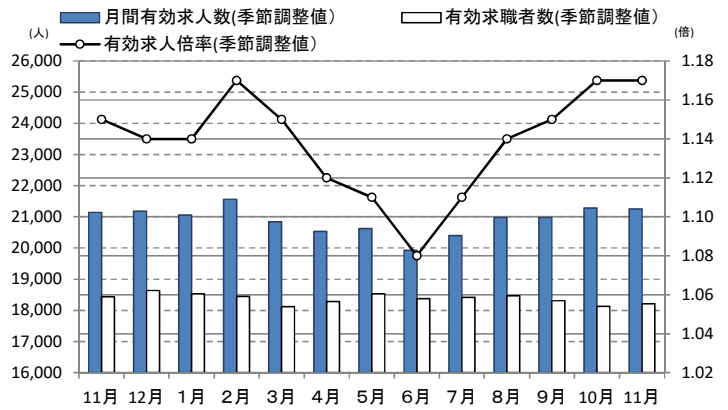
前年同月比で2.0%の減少となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和5年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

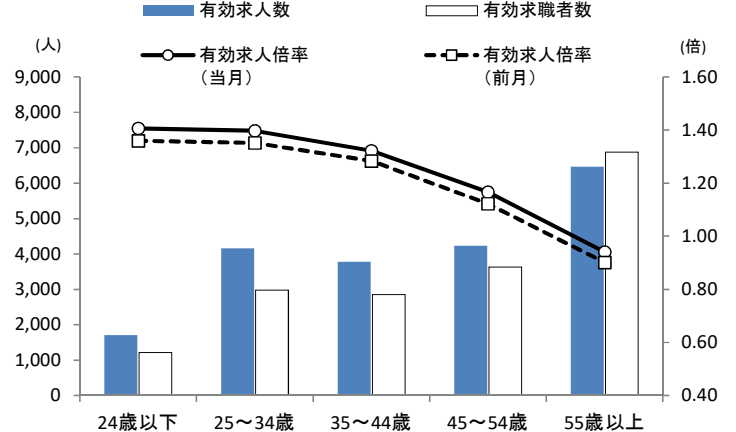
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

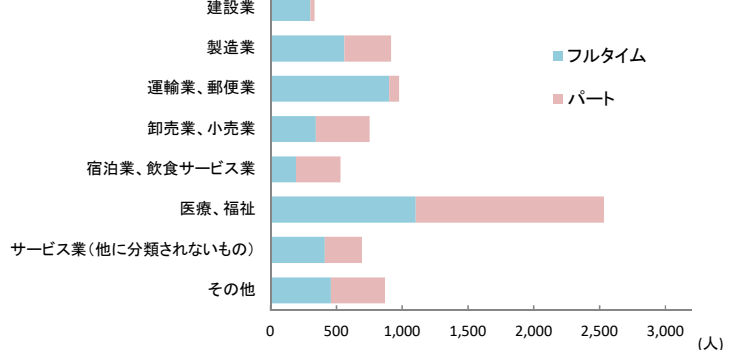
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数



新規求人の産業別割合

